

# 近畿ブロック評議会の出席報告について

---



# 近畿ブロック評議会の出席報告について

---

【日時】 平成31年2月7日(木) 14:00～17:00

【場所】 第一部 東和薬品株式会社大阪工場  
第二部 松心会館

【議題】 第一部 東和薬品株式会社大阪工場見学  
第二部 ジェネリック医薬品使用促進～シェア80%達成に向けて～

【参加者】 25名  
・近畿6支部の評議員(2名ずつ)  
・近畿6支部の支部長・企画総務部長  
・協会本部 理事・職員

【奈良支部からの参加者】 森議長  
西田評議員  
河田支部長  
土居企画総務部長

当日配布資料(抜粋)

全国健康保険協会  
第4回 近畿ブロック評議会 議事次第

平成31年2月7日(木) 午後2時～  
《 第一部 》 東和薬品株式会社大阪工場  
《 第二部 》 松心会館  
司会：大阪支部企画総務部長 近藤

《 第一部 》

1. 東和薬品株式会社大阪工場見学

《 第二部 》

2. 開会
3. 大阪支部長あいさつ
4. 評議員出席者紹介
5. 議題  
「ジェネリック医薬品使用促進～シェア80%達成に向けて～」

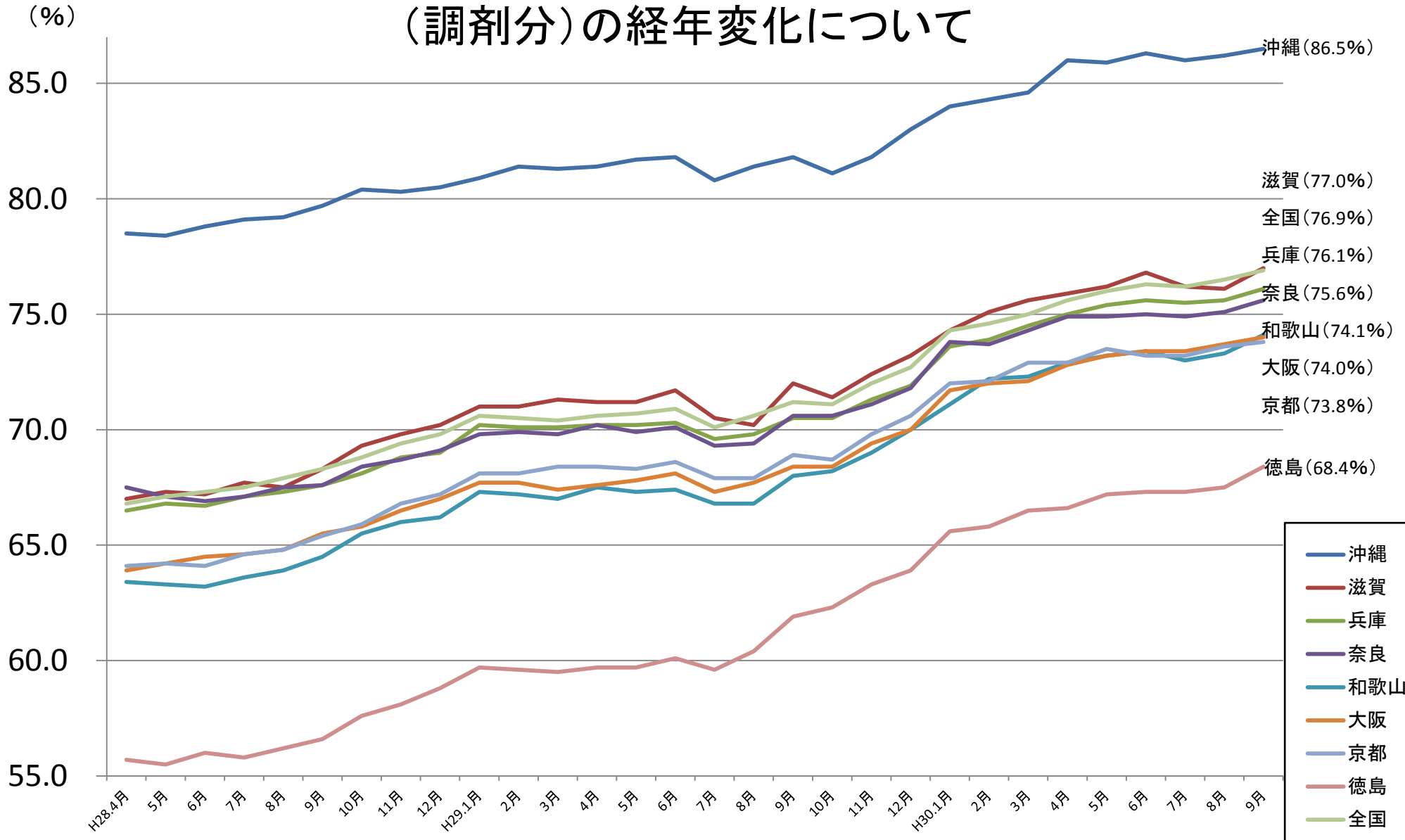
6. 講評

7. 閉会

全国健康保険協会 第4回 近畿ブロック評議会  
タイムスケジュール

時間	次第
14:00 (90分)	《 第一部 》 東和薬品株式会社大阪工場見学
15:30 (30分)	・移動、休憩
16:00 (70分)	《 第二部 》 開会 ・大阪支部長あいさつ ・評議会出席者紹介 ・議題 「ジェネリック医薬品使用促進～シェア80%達成に向けて～」 ・講評(高橋理事)
17:10	閉会

# ジェネリック医薬品使用割合(数量ベース) (調剤分)の経年変化について



注1.協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。  
注2.「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注3.加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。  
注4.  $\frac{\text{後発医薬品の数量}}{[\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{後発医薬品の数量}]}$  で計算している。  
医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

# ジェネリック医薬品使用割合の測定方法変更について

ジェネリック医薬品使用割合の比較  
(平成30年6月分)

参考

31年度支部KPI  
(平成32年3月)

	調剤	医科、DPC、 歯科、調剤	差分		医科、DPC、 歯科、調剤
全国	76.3	73.2	-3.1		78.5
滋賀	76.8	74.3	-2.5		79.3
京都	73.2	69.2	-4.0		75.8
大阪	73.4	69.9	-3.5		76.3
兵庫	75.6	72.9	-2.7		78.3
奈良	75.0	67.5	-7.5		74.6
和歌山	73.4	68.2	-5.2		75.1
沖縄	86.3	85.0	-1.3		86.6
徳島	67.3	62.0	-5.3		70.9

## 《 協会けんぽ（現行） 》

協会における使用割合の公表数字は、調剤レセプトから集計しているジェネリック月報であり、これは厚労省（保険局調査課）が公表している調剤Mediasと集計対象等において対応。

かい離

## 《 国 》

国が目標として掲げている使用割合（平成32年9月80%）は、医薬品販売業者から医療機関・薬局に販売した数量を対象。

## 《 協会けんぽ（平成31年度～） 》

協会でも調剤レセプトのみではなく、国の目標に近い（医科、DPC、歯科、調剤レセプトを集計した）使用割合を評価指標とする。